うんまがもんべっさい!
もっと楽しむ
枕崎市 広域周遊ガイドブック
まくらざき まちあるき
MAKURAZAKI MACHIARUKI
110番 110番
密航・密輸?
ダー
枕崎港に水揚げされる魚
よが漁を楽すんにしとっでなー
おじゃったもんせ!
大漁
魚(いよ)ん カ・タ・チ
南方神社
縁
来たがそらぁかがったかがった!
こごがマグラザッごわんどぉ!
枕崎
鰹節
枕崎駅

まくらざき どこからみても よかところ

薩摩半島の南端にあり、東シナ海にひらけ、かつては台風銀座として知られた町・枕崎。優しい響きの名前ですが時には豹変する海と真正面から対峙してきた、そんな凛とした印象を受けます。

しかし枕崎が港を中心に発展したのは江戸時代中期以降。それ以前は「鹿籠」の名前のように、背後を山に囲まれた地域に様々な歴史物語が紡がれました。知れば知るほど奥深い、枕崎をめぐってみましょう。

眺めの よかところ

中原公園［なかはらこうえん］からの眺め

畑の向こうに見える開聞岳が最高です。公園下に続く畑のなかに伸びる一本道も素敵。開聞岳は指宿市ですが、枕崎市の飛び地だ！と言いたくなるくらい枕崎の風景に溶け込んでいます。

瀬戸公園［せとこうえん］からの眺め

昔は競馬場がありました。桜の季節には多くの方々が訪れます。そして瀬戸公園は東シナ海の東側から上がる朝日を美しく望めるスポット。薄赤色に徐々に空や雲が染まり始める様子は感動的。

大国寺前［だいこくじまえ］からの眺め

こんな場所が枕崎に、と思えるくらいにあまり見たこともないような風景が広がっています。それはけっこうな斜面に広がる茶畑。まるでマチュピチュ（いいすぎ？）。遠くに枕崎市街地と岩戸山も見えて枕崎と確認。

片平山［かたひらやま］からの眺め

正直中途半端な高さの山（丘？）ですが、ここから望む岩戸山はなかなかよいです。もちろん、枕崎駅の背後にある山なので市街地も望めますが、おすすめは岩戸山方面。山の存在感と裾野に広がる家並みの融合の妙がすばらしいです。

火之神公園［ひのかみこうえん］からの眺め

目の前には枕崎のシンボルのひとつ高さ42mの立神岩。海から突き出るようにそびえる立神岩はなんといっても絵になります。その向こうに広がる東シナ海。そして開聞岳も遠くに見えます。まさしく絶景ですよ。

耳取峠［みみとりとうげ］からの眺め

枕崎市とお隣南さつま市坊津との境にあたります。けっこうブッソウな名前の峠ですが、旅人がしばしこの景色に見とれた→みみとり、で耳取峠と名がついたとも言われています。

カツオだけじゃない、枕崎のうまいもん

枕崎のうまいもんが呼んでいる！

おすすめはこちら！！

枕崎に来たら、やっぱりカツオ料理でしょう。というのは一度目の楽しみ方。何度も枕崎を訪れている方には、カツオ料理以外の選択肢も必要では。そこで、まち歩きの達人こと東川隆太郎がおすすめする肉・ウナギ・パンをご紹介します。

ひがしかわ・りゅうたろう
NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会代表理事。鹿児島県内あらゆる地域に精通する自他ともに認める「まち歩き」のプロ。もちろん枕崎も大好き。「枕崎はボクに常においしいを与えてくれます」。

だいとくのカツ丼

たーくさんの卵でとじられたとんかつが器に所狭しと乗っかっています。お店は、枕崎のご当地グルメのかつおラーメンや鰹船人めしで有名。それだけに、なかなか最初からカツ丼を注文とはいかないかもしれませんが、食べてみると注文してよかったなあと思えます。あと、いっしょに出てくる味噌汁が出汁の町だけにうまい！

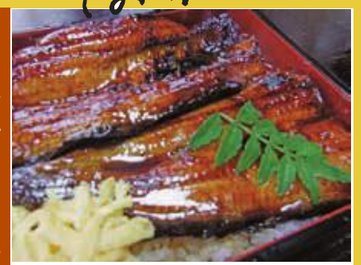
［だいとく］
住 枕崎市折口町１７　☎ 0993-72-0357
営（昼）11:00〜16:30／（夜）17:30〜20:30
休 不定休　P あり

喜久家のカツ丼

地元で愛されている食堂。しかもお昼は定食も充実とあって、お昼時にはお客さんで賑わいます。お客さんが食べているメニューを瞬時にリサーチ、あの見た目のよいカツ丼はなんだ！ということで注文。もちろん、食べてみても美味しかったし、やはり味噌汁もうまかった。ちなみにカレーライスも器のレトロさとともに注文したくなる見た目です。

［喜久家食堂］
住 枕崎市折口町８　☎ 0993-72-0377
営（昼）11:00〜14:00／（夜）16:00〜22:00
休 水曜　P あり

うな新のうな重



カツオの町に来てうなぎとは想像していませんでしたが、うな新のうなぎを食べてみると、それは完璧にありだなと思いました。脂ののったうなぎがお重の上に寝そべる光景だけでも満足。店構えの街並みに溶け込み具合もグレイト。

［うな新］
住 枕崎市恵比須町１０　☎ 0993-72-4714
営（昼）11:00〜14:00／（夜）/16:30〜20:00
休 不定休　P あり

あじそめのヒレカツ

夜のお店です。もちろん枕崎の焼酎「さつま白波」を美味しくいただけるお店です。それにはいっしょにいただく食べ物が重要です。おまかせのコースに登場したのは枕崎らしからぬヒレカツでした。たっぷりとソースをかけていただきます。またお店に来たくなる味です。ヒレカツ以外の料理もおいしいよ。

［あじそめ］
住 枕崎市中町３８　☎ 0993-72-5093
営（夜のみ）17:00〜22:00
休 不定休　P あり

コッペ東京堂のパン

枕崎なのに東京という名前からして素敵。いろんなパンがあります。どれも素晴らしいのですが、どこかなつかしいパッケージのちびっこパンはやっぱりおすすめ。さらに素晴らしいのはモカサンドです。とにかくサンドされているクリームがすごい。すごいです。

［コッペ東京堂］
住 枕崎市中町222　☎ 0993-72-8901
営 6:00〜18:30
休 日曜　P あり

ヴェルディのパン

枕崎駅近くの小さなパン屋さん。いろんなパンが並んでいて、どれも美味しいのですが、一番のおすすめは調理パン。魚フライをサンドしたバーガーは、すべての相性が抜群です。地元のひとからは食パンもおすすめされました。

［ヴェルディ］
住 枕崎市東本町35　☎ 0993-73-2428
営 6:40〜19:00
休 無休　P あり

Show-1 グランプリ対決

どっち!?

Show-1とは、鹿児島県商店街Show-1グルメ連合会が主催する商店街グルメの最高峰を決定するグルメ対決。毎年鹿児島県内の8〜10商店街がエントリーし、地域大会を繰り返しながら、実際に会場に足を運んで食したお客さんの投票によって審判されます。
そのような中、枕崎鰹船人（かつおふなど）めしは2011年、2012年の二連覇を達成。殿堂入りの栄誉を得ました！
2014年からは新たに枕崎鰹大トロ丼で再エントリー。その年には優勝という自慢の商店街グルメなのです。

鰹大トロ丼

MAKURAZAKI
KATSUO OOTORO DON

鰹船人めし

MAKURAZAKI
KATSUO FUNADO MESHI

どっちも
おいしいよ！

かつおラーメンもあるよ！

地域の特産を活かした御当地ラーメンが乱立しはじめた2000年代初頭、鰹節のまち枕崎がだまっているはずがありませんでした。本枯れ節をぜいたくに使用し、そのスープに合う具材に工夫を凝らし誕生したのがかつおラーメン。料飲業組合枕崎支部の有志により開発された至高のラーメンは現在市内3店舗で食べることができます。

忘れちゃ
イヤ!!

知ってる？ コンカツ♥

「コンカツ」といえば、結婚したい独身の男女が出合いを意識して活動を行うこと…コンカツパーティーなんてものもあります。しかし枕崎でコンカツといえば『コンブとカツオブシ』、この二大出汁のタッグのこと。運命の結びつきという意味では、通じるものがあります。

平成24年4月、日本最北端のJR始発・終着駅「稚内駅」のある稚内市と日本最南端のJR始発・終着駅「枕崎駅」のある枕崎市が友好都市となったことをきっかけに、「昆布」が名産の北海道稚内市と、「鰹節」の名産枕崎市という和の味を支えるこの二大出汁の産地ががっちりと手を組み、末永い縁を結ぼうということで、出雲の神様に仲人となっていただきめでたく結ばれました。

平成26年2月19日、稚内・枕崎両市長が「縁結びのまち」である出雲市を訪れ、出雲大社にて「枕崎鰹節」と「稚内利尻昆布」を奉納、出雲市役所にて出雲市長立ち合いのもと「枕崎鰹節・稚内利尻昆布コンカツ結婚書」に署名しました。